



戦争と平和

ВОЙНА И МИР

世界映画史上未曾有のスケールで描く世紀の大ロマン。

日本初の完全一挙上映! 堂々全7時間5分。



第4回モスクワ国際映画祭グランプリ

第4回モスクワ国際映画祭審査員特別賞

1967年度米アカデミー外国語映画賞

第1部「アンドレイ・ボルコンスキー」

第2部「ナターシャ・ロストワ」

第3部「1812年」

第4部「ピエール・ベズーホフ」

原作／レフ・トルストイ『戦争と平和』新潮文庫刊

監督／セルゲイ・ボンダルチュク

脚本／セルゲイ・ボンダルチュク、ワシリー・ソロヴィヨフ

撮影／アナトリー・ペトリツキー

共同撮影(戦闘シーン)／アレクサンドル・シェレンコフ、イョランダ・チェンニユーラン

美術／ミハイル・ボグダーノフ、ケンナジー・ミヤシニコフ

音楽／ヴィヤチスラフ・オプチャニンコフ

編集／タチアナ・リハチエワ

出演／リュドミラ・サヴェーリエワ、ヴィヤチスラフ・チャーホフ

セルゲイ・ボンダルチュク、アナスタシア・ヴェルチンスカヤ

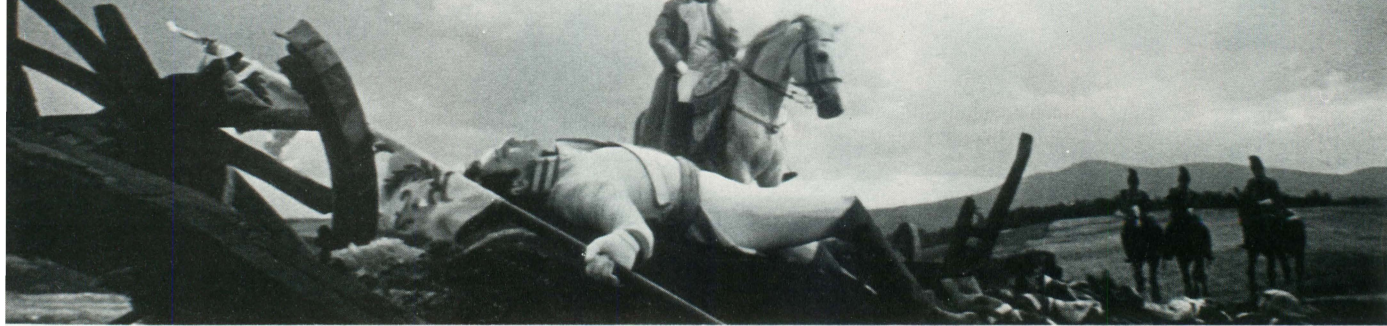
1965～67年/ソビエト(モスフィルム)/カラー/スコープサイズ/7時間5分

共同配給/ソフエクスホルトフィルム(ロシア国営映画輸出入企業) 株式会社 シネセノン

株式会社国際シネマライブラリー

後援/在ロシア大使館、日本ユーラシア協会(日ソ協会)

戦争と平和



1805年6月、帝政ロシアの首都ペテルブルク。ナポレオンが話題を独占する華やかな社交界にあって、若き公爵アンドレイは、祖国ロシアのために戦う情熱に燃えていた。外国帰りの友人ピエールは、ナポレオンを尊敬する急進派の若者であった。この年、アウステルリッツで、ロシア・オーストリア連合軍とナポレオン率いるフランス軍がついに激突した。そして、ナポレオンの勝利でいったん和睦する。

1810年、ロストフ伯爵家の娘ナターシャは18歳の春を迎え、社交界にデビューした。アンドレイはナターシャとワルツを踊り、婚約を誓う。彼は一年後の挙式を約束して、海外へ旅にでる。しばらくは幸福感にひたっていたナターシャだったが、不安と焦燥にかられ、言い寄る伊達男アナトリーと駆け落ちの約束をしてしまう。

1812年、この年ナポレオンは、ついにロシアに攻め込んで来た。迎え撃つロシア軍

はボロジノに留まり、運命を賭けた決戦の火ぶたを切った。戦場は地獄絵と化し、ロシア軍もナポレオン軍も、半数近い兵力を失った。過去の無益な生活を清算しようとするピエールも、祖国愛に燃えるアンドレイも、戦争の非情さを体験した。モスクワはナポレオン軍によって占拠されたが、まもなく大火に包まれた。戦闘で重症を負ったアンドレイは、ナターシャの献身的な看護のかいもなく息を引き取る。一方ピエールは、ナポレオン暗殺を思い立ったものの、放火容疑者として捕えられ、捕虜収容所で出会ったひとりの農民兵の単純素朴な生き方に感動し、彼にロシア民衆の真の姿を見るのだった。その頃、無敵を誇ったナポレオン軍も、大火と飢えによって撤退を余儀なくされはじめた。ついに解放後のモスクワでピエールはナターシャに再会し、人間は幸福になるために生まれてきたことを知るのだった。

28年の歳月をへて、ついに日本初の完全一挙上映決定!

『戦争と平和』4部作(1965~67)は、『人間の運命』(M・ショーロホフ原作)のセルゲイ・ボンダルチュク監督が、文豪トルストイ不朽の名作を完全映画化した超ロマン大作である。5年の歳月と当時の3,000万ルーブル(現在の約500億円!!)の巨費を投じて、60万人のエキストラ、696時間分のフィルム、1日最大2万人分の食事、戦闘シーンの武器や火薬、はては美術品にいたるまで、国家的事業として製作された。

いま甦る永遠の美女ナターシャ

19世紀はじめ、ナポレオン軍侵攻を迎えるロシア。愛の目覚めに心ときめかすナターシャ、祖国愛に燃える若き貴公子アンドレイ、西欧自由主義に憧れる知識人ピエールたちの恋を軸に、豪華絢爛の貴族社会から殺戮の戦場へと、壮大な歴史絵巻が展開される。ナターシャを演じるリュドミラ・サヴエーリエワは、キーロフ・バレエ団の新星で、そのういういしい端麗優雅な容姿で一気に世界的なスターとなった。本作ではアンドレイ役のヴィヤチスラフ・チーホフやピエール役のボンダルチュク監督ら、ソビエト映画界が誇る名優陣との豪華な競演が壮観である。

世界映画史上空前絶後の大戦闘シーン

また最大の見どころの一つは、アウステルリッツやボロジノでの大合戦シーン。12万人を越える実際のロシア軍兵士を動員し、当時の大砲やコスチュームをそっくり再現して、地平線の果てまでも埋め尽くした凄絶なシーンは世界映画界を仰天させた。

今回は第1部「アンドレイ・ボルコンスキー」、第2部「ナターシャ・ロストワ」、第3部「1812年」、第4部「ピエール・ベズーホフ」の全編7時間5分を、はじめて一挙公開する。



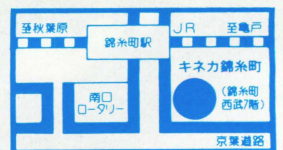
11月6日(土)より、アンコール・ロードショー!

特別鑑賞券3,600円(税込)好評発売中!

<当日/一般・大学生4,000円、シニア3,000円、中・高生2,500円(税込)>

特別鑑賞券は、都内各プレイガイド、チケット・セゾン、チケットぴあ、テアトル・セゾン系各劇場にてお求め下さい。

	開場	第1部	休憩	第2部	休憩	第3部	休憩	第4部
平日	12:20	12:45	20分	15:45	10分	17:35	15分	19:15(終映20:50)
土、日、祝(11/23)	11:10	11:30	25分	14:30	20分	16:30	20分	18:15(終映19:50)



[マールイ・キノ]

キネカ錦糸町

JR錦糸町南口・錦糸町西武ザ・プライム7F

☎03(3631)7020